

全住民の参加で
住み良い地域を!

広報

第 210 号



発行：大沼学区コミュニティ推進会
責任者：佐藤 忠良
編集：企画総務部
住所：日立市東金沢町5-7-1
大沼交流センター内
TEL・FAX (35)8831



第3回 子ども会議開催

「みんなで学区をよくするため意見を出し合いました」

8月5日(火)大沼交流センターで「第3回子ども会議」を開催しました。昨年は、公園の害虫駆除や通学路の道路修理、雑草除去などの要望が寄せられ、市に要請したり、コミ進でできるところから実行してきました。

今回は、大沼小5・6年生8名、泉丘中・河原子中の1～3年生12名、主催者側12名のあわせて32名が参加しました。会議では全員から意見・要望を聞き、まとめると次のようになりました。

- ① 学区内の環境をきれいにすること
- ② コミュニティ推進会の行事について
- ③ 公園、通学道路付近の安全・環境対策について

いただいた意見は、すぐ改善できるものと検討が必要なものに分け、順次対応します。夏休み中にもかかわらず参加してくれた児童・生徒の皆さん、猛暑の中ありがとうございました。



「日立市一斉ラジオ体操の日」に参加

「みんなで、さわやかな朝の体操時間」

7月20日(日)に「日立市一斉ラジオ体操」が市内の全学区で行われました。

大沼学区は、大沼小学校の校庭で開催され、PTA、「大沼小親慈の会」のご協力のもと、学校関係者および大沼学区コミ進関係者、地域の皆さん合わせて約50名が参加しました。

6時半のNHKラジオ体操の音楽に合わせてみんなで元気に体操しました。この取り組みは今年で3回目。無理なくできる全身運動としての健康効果だけでなく、地域のコミュニケーションの場としての効果もあります。さわやかな朝のひととき、心も体もリフレッシュでき、一日のはじまりをより充実した日にさせてくれました。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

日立市敬老長寿お祝い品を贈呈

令和7年度に80歳・85歳・90歳になられる方および91歳以上の方にお祝い品をお届けします。大沼学区は555名(5/1時点)の方が対象となります。日頃の感謝をこめて、幼稚園児や小中学生のお祝いメッセージをそえて、お祝い品の「缶詰セット」を9月中にお贈りします。



再生資源「分別袋・木札」回収の件

先般、「再生資源集積所の新たな利用方法について」、大沼学区でも説明会を開きお知らせしましたが、現在利用している「分別袋」「木札(看板)」を、日立市担当課が下記日程で回収することになりました。

※ 各集積所の9月当番者は、回収日当日は「用具出し」のみを行うようお願いします。(用具片付けは不要です)

大沼学区回収日 ➡ 9月29日(月)
(日立市担当: 廃棄物減量推進課)

令和7年 教養講座 「暮らしを支える上下水道のおはなし」

生涯学習部

7月18日(金)、日立市市政出前講座を開催し、33名の方が聴講しました。今回のテーマは、「安全」で「安定」した上下水道サービスの提供について、講師として日立市企業局上下水道部より額賀室長、高橋氏、永田氏、関根氏に水道と下水道の2部構成で講演していただきました。

(水道の仕組みと日立市の取り組み)

日立の水道事業は、もともと日立製作所が社員のために整備したものが始まりで、その後市が事業を引き継ぎ、現在では久慈川や十王川から水を取り、市内13系統に分けて供給しています。大沼地区では、大沼配水池から給水し、経年劣化や埋設箇所の環境劣化による老朽化した管の点検や補修には、AIを使ったデータ解析や人工衛星の活用など、先進的な取り組みが行われているとのことでした。

(下水道の役割と管理)

日立市では、中央・北部・南部の3つの処理区域があり、大沼地区は南部区域に属し、処理された水は那珂久慈浄化センターを通して海へ放流されています。下水道の普及率は98.3%と、全国平均81.4%よりも高く、非常に整備が進んでいることが分かりました。維持管理には台帳システムやテレビカメラによる管内調査などが活用されており、道路の陥没事故などを未然に防いでいるとのこと。講座最後に、実際にテレビカメラで点検する映像も紹介され、私たちの生活を当たり前のように支えてくれている多くの人と技術の力があることを、改めて認識しました。

第35回 大沼学区総合防災訓練のお知らせ

防災部

実施日・場所：10月25(土) 大沼小学校第1グラウンド
および体育館

参加対象者：大沼学区在住全員、大沼小児童全員

訓練概要：避難誘導訓練／シェークアウト訓練／救護・
消火器取扱い訓練／消防車・救急車の機能
説明 他
Drナグレンジャーによる「防災教室」開催

家族みんなで楽しく体験し、いざという時に
助け合える地域に！

日立市原子力災害避難訓練を行います！

【主催：日立市原子力安全対策課】

訓練内容：原子力災害に対応するため、今年度は東海第二発
電所から5Km～30Km圏内の5学区を対象
に広域避難計画の検証等を実施する。

対象人員：避難訓練参加見込人員 270名(日立市全体)
(大沼学区：防災部中心に30名参加)

訓練日程：10月26日(日) 10時～17時

行動予定：大沼小学校出発 ⇄ 高萩中学校着
(バスによる避難)

対象学区：河原子・大沼・塙山・金沢・水木

ひたちシーサイドマラソンを応援しよう

日時：11月16日(日) 10時スタート(池の川さくらアリーナ)
(大沼学区は、「おふるまい」で応援)

日立の潮風を感じながら、青い海と空の下を駆け抜けるランナーの皆さん、その挑戦と努力に心から拍手をおくります！「ひたちシーサイド」のさわやかな風が、皆さんの力強い一歩一歩を後押ししています。完走目指して最後まであきらめず走り抜けてください！

大沼コミ進スタッフは、第7給水所(ホテル永野屋付近)に「おふるまい」で応援します。

応援しています、がんばれ シーサイドマラソンランナー！

子ども絵画教室開催

青少年育成部

8月4日(月)、「子ども絵画教室」を開催しました。参加した子どもたちは、事前に決めたテーマをもとに家で下書きを準備し当日は色塗りからスタートしました。先生からは「遠く・広く・薄い色から」というアドバイスをいただき、最初は緊張気味だった子どもも徐々に筆が進みました。低学年の児童はまずクレヨンで描き、その後水彩で仕上げ、見事な作品が完成。最後には満足そうな笑顔があふれていました。ご指導いただきました飛田先生、山田先生、ありがとうございました。

**大沼のあゆみパネル展示**

会場入口付近に設置された「歴史パネル」には、昔の大沼の風景や地域の歩みを紹介しました。来場者は足を止め、懐かしい写真や資料に見入って、当時の様子に思いを馳せていました。

**大沼学区コミュニティ推進会**

50周年記念事業実行委員会

創立50周年記念式典開催

7月6日(日)、大沼学区コミュニティ推進会の「創立50周年記念式典」が東金沢体育館にて開催されました。大沼学区は、1975年(昭和50年)に「大沼学区町内会自治会連絡協議会(略称:町自連)」として、市の行政主導の組織から脱皮し、地域主体の新たなまちづくりの組織へと歩み始めました。それ以来、学区の特性を活かしながら、地域住民の皆さまの力で自主的なまちづくりを進めてまいりました。

このたび、50年にわたる歩みを振り返り、学区内の町内会・自治会などで尽力された諸先輩方への感謝を込めて、「創立50周年記念式典」を開催し、併せて記念誌『50年のあゆみ』を発刊しました。

式典では、佐藤会長がこれまでの歴史を踏まえた挨拶を述べ、続いて日立市からご来賓の市民生活環境部長の菊池 馨様が、市と大沼学区との関わりや各種地域活動への励ましのお言葉をいただきました。また、大沼小 小嶋校長、泉丘中 多田校長、河原子中 出野教頭先生方からも、地域との深い連携に対する感謝とご祝辞を賜りました。

ご来賓挨拶の後には、永年にわたり大沼学区コミュニティ推進会にご尽力いただいた方の功労者表彰(下記参照)が行われました。さらに、大熊副会長より、今後のまちづくりの指針となる「大沼学区コミュニティプラン」について、スクリーンを用いて説明がありました。

式典(第1部)終了後の第2部では、音楽バンドによる記念演奏が行われ、会場は終始、温かな雰囲気にも包まれました。

これからも、地域の皆さまの声を大切にしながら、着実に活動を進めてまいります。今後とも変わらぬご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



佐藤会長



菊池市民生活環境部長



大沼小 小嶋校長



泉丘中 多田校長



河原子中 出野教頭

功 労 者 表 彰

創立50周年記念式典において、永年のご尽力に感謝を込めた「功労者表彰」が行われました。初代山崎会長の時代から要職を務め、平成8年から平成26年までの19年間、大沼コミュニティ推進会の会長として地域活動をけん引。大沼コミ進の発展に大きく貢献された大江日出雄様へ、「功労者表彰状」と記念品が贈られました。

**記 念 イ ベ ン ト**

記念式典のあとは、音楽バンド「ミュージックレストラン」による軽快な演奏で、会場は一気に明るい雰囲気にも包まれました。当日のメンバーは歌2名・演奏者7名で構成、演奏曲はラテンメドレーから始まり、9曲披露していただきました。

**50周年記念誌を販売します**

大沼学区コミュニティ推進会の創立50周年を記念して、記念誌「50年のあゆみ」を発刊しました。写真と文章で50年の歩みを振り返る、全24ページの内容です。ぜひ多くの皆さまに手に取っていただければと思います。

記

◆ 創立50周年記念誌「50年のあゆみ」

◆ 1部:500円

★購入を希望される方は、大沼交流センター窓口までお申し込みください。

記

第42回 大沼まつり開催のお知らせ

地域の皆さまに親しまれてきた「大沼まつり」も、おかげさまで第42回を迎えます。今年も世代をこえて楽しめる催しや模擬店、ステージイベントなど盛りだくさん準備しております。ご家族・ご近所お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

◆ 日時 10月4日(土) 午前11時～午後4時

◆ 会場 大沼交流センター 中庭(雨天時:体育館)

◆ 内容 模擬店、子どもゲームコーナー、ステージ発表、(ダンス・吹奏楽・和太鼓演奏 ほか)、大抽選会